

榎田研究室

榎田美雄（かした よしお）



摂南大学・現代社会学部 教授（2023年～）

アドレス）kashida.yoshio@nifty.com

大学住所）〒572-8508 寝屋川市池田中町 17-8

研究室：3号館 3階 第8研究室

大学電話・FAX）072-800-5389（研究室直通）

ホームページ）<http://kashida-yoshio.com/>

単著・共編著『研究道』、『＜当事者宣言＞の社会学』、『法実践の解剖学』、『ビデオ・エスノグラフィーの可能性』他

専門分野

エスノメソドロジー、会話分析、医療と福祉の社会学、文化社会学、情報社会論、コミュニケーション論

研究テーマ

在宅医療のコミュニケーション、裁判のIT化、発達障害、医師－患者関係、文学社会学、障害者スポーツ研究、高等教育論、社会調査方法論、現代社会論

担当授業（現在 および 過去に担当したことがあるもの）

文化社会学、日常生活世界論、障害学、フィールドワーク論、ビデオ・エスノグラフィーほか

前任校（神戸市看護大学）および、前任校（徳島大学）で担当した卒業研究のテーマ

- ・エイペックス・レジェンズにおける相互行為文化の研究
- ・看護師を辞めた＜看護師＞の職場と生活の社会学
- ・特別養護老人ホームにおける高齢者とスタッフの相互行為分析
- ・医療化する家庭・家庭化する医療－在宅医療のエスノメソドロジー

参考文献

榎田美雄	1995	「デイケアの社会学」『臨床心理学研究』33巻1号16-29頁
榎田美雄	1996	「医療におけるコミュニケーションの可能性－終末期医療の社会的学的研究－」 『臨床心理学研究』33巻3号2-17頁
榎田美雄	2006	「弱者の抵抗」の非個人能力主義的解釈－論理的達成と会話的達成－ 『ソシオロジ』51巻1号171-177頁
榎田美雄	2006	「第6章フィールド研究の倫理とエスノメソドロジー－社会リアリティの変化と社会理解ループの変化」 平英美・中河伸俊編『新版 構築主義の社会学』、世界思想社、260-284頁
榎田美雄	2010	「周辺への/周辺からの社会学－社会学の新しい基盤としての市民教育ニーズと専門職教育ニーズ－」 『社会学評論』61(3) 235-256頁
斎藤雅彦 榎田美雄	2011	「医療化する家庭・家庭化する医療－在宅医療のビデオエスノグラフィー」 『徳島大学 社会学研究』24:13-56頁 (サイトにて無料公開中 http://web.ias.tokushima-u.ac.jp/bulletin/soc/soc24-2.pdf)